



お お とり 大 鴻

令和4年 1月25日

文責：校長 御手洗 宏昭

自由な服装で自分を表現 「附中 Casual Day」

2月10日(木)、17日(木)に「附中 Casual Day」を予定しています。この2日間は、学校生活に支障のない範囲で、生徒が自由に服装を選んで学校生活を送ります。また、自由な服装なので、普段通りに制服での生活も可能です。

1月25日(火)の全校朝会で、生活委員長の田中 めいさん(3年)と南曲 菜音さん(2年)が全校の生徒にその趣旨等について話をしました。

現在、附属四校園において制服の在り方について検討を行っているところですが、この取組が**生徒一人ひとりの主体的な判断力を育み、多様性を尊重するきっかけ**になってくれることを期待しています。



TPO を考え生徒一人ひとりが自由に服装を選んで学校生活

自分の分身のように アバターロボットを遠隔操作！

1月20日(木)は3年生、2月7日(月)は2年生が**アバターロボット(自分の代わりに離れた場所で活動するロボット)**を遠隔操作し、各施設を見学します。2年生が見学する奈良国立博物館内にある「なら仏像館」では、現地の担当者の方から説明を受けながら、生徒が操作するアバターが館内を周り、その様子がスクリーンに映し出され、学校にいながらにして博物館を体験できます。**あたかも自分自身がそこにいるように**感じ、生徒にとって貴重な機会となると思います。



心を整える = 靴をそろえる

朝、時間ギリギリに登校してきた生徒が慌てて靴を脱いでいます。その時に気付いたことです。その生徒は、慌てているのに、脱いだ靴のかかとを丁寧にそろえて靴箱にしまっているのです。感心すると同時にその生徒、そして附属中学校の生徒が素敵に思えた瞬間でした。

2年生の修学旅行中も同じような光景があり、食事会場の方々から、「附属中学校の生徒は本当に素晴らしいですね！」と褒めていただきました。

履物をそろえるとは、心を整えるということ。靴箱の靴がきちんとそろえてある魅力ある附属中学校です！



豊かで深い学びと創造性を育てるサタスタ

1月12日(水)放課後にサタスタが開催されました。**サタスタ?** サタスタとは、附属中PTAが主催する附中生に豊かで深い学びを提供し、創造性を育てるための学習講座で、以前、週休日の土曜日に行っていたことから、**Saturday Study**を略したサタスタの名称で現在も続いている活動です。

今回は、大分大学教育学部、御手洗靖教授を講師に迎え、「**日本人が英語を使っている時に心(頭)がどのように働いているのか**」を言語習得や心理言語学という分野での知見をもとに、体験的な学習をしました。



◇◇◇ 2月の行事予定 ◇◇◇

※ 新型コロナウイルス感染状況により変更になることがあります。

- 2/1(火) 県立高校推薦入試 ~2/2(水)
- 2/2(水) 私立高校入試前日指導
専門委員会
- 2/3(木) 私立高校一般入試
教育相談(1・2年) ~2/10(木)
- 2/7(月) 2年総合的な学習の時間(アバター)
- 2/8(火) 全校朝会
- 2/9(水) サタスタ…中止
校内研(ICT交流会)
- 2/10(木) 学校評議員会
附中 Casual Day
- 2/15(火) 学年朝会
新入生保護者説明会
- 2/16(水) オンライン英会話(3年)
校内研(数学科 草場教諭)…中止
- 2/17(木) オンライン英会話(3年)
附中 Casual Day
- 2/18(金) 学年末考査(1・2年) ~2/22(火)
3年PTA
- 2/24(木) 専門委員会

